

令和6年度 やまがた社会貢献基金助成事業 活動報告書

団体名	認定特定非営利活動法人W i t h 優		
事業名	トークイベント「W i t h 優から社会へ～元当事者の声～」		
助成事業区分	団体支援助成事業		
団体の 所在市町村	米沢市	事業費	160,820円
		うち助成金額	160,000円
事業実施期間	令和6年7月3日～令和6年8月31日まで		

事業目的・実施内容	(事業目的) 当法人で運営するフリースクール事業や就労支援事業で関わる若者の中には、様々な背景により、近い未来について前向きに創造していくことが難しい方も多い。これまでの相談でも「自分が何をしたらいいかわからないし、不安だ。」という声が多く、一歩踏み出せるようになるまでに、どのように動いていけるかについて悩む方が多い現状がある。本事業では、フリースクールや就労支援事業を経て、現在社会に出て活動している若者からの実体験を聞くことで、悩みを持つ若者が少し近い未来を前向きに想像できるきっかけづくりをおこなった。
	(実施内容) ○日時：2024年8月3日(土)14:30～16:00 ○場所：三條かの記念館（米沢市） フリースクールを卒業した生徒や就労支援を経て就労に結び付いた若者3名を講師に招き、社会に一歩踏み出せるようになるまでどのように過ごし、どのように進路を選択したのか等、話をうかがった。前半は講師からの話を中心に、後半は来場者からの質問に答えていただく形をとった。参加者には、現在悩みを抱える若者とその家族、教育関係者、行政職員等、多くの方に足を運んでいただいた。 終了後のアンケートには、 ・「（不登校のお子さんを持つ保護者の方から）子どもの将来が不安でしたが、皆さんのお話を聞いて希望が持てました。子どもたちに接する時の声掛けの仕方など参考になることが多かったです。」 ・「自分の辛い体験を人前で話すのはとても勇気がいることなのに、お話して下さって本当にありがとうございます。」 ・「（教員をしていた方から）自分が担当していた生徒に不登校の子がいたが、その子たちにこの話を聞かせてあげれば何か変わったかもしれないし、自分自身も違う関わり方ができたかもしれないと思いました。貴重なお話ありがとうございました。」 などの声が多かった。

事業の成果	トークイベント参加者数は92名であった。参加者には、現在悩みを抱える若者やその家族、教育関係者、行政職員等、様々な立場の方にご参加いただいた。より多くの方に周知するため、チラシ・SNSだけでなく、市民の方の目につきやすい市報への掲載、地域の小・中・高校に直接お知らせする等を実施した。
今後の展望	元当事者の声を発信できることは当法人の強みであると考えている。今回は個人情報観点から実施出来なかったが、より多くの方に情報を発信するという点で、オンライン配信の実施も検討していく。



団体概要

団体名 特定非営利活動法人With優

代表者 白石祥和

URL <https://www.with-yu.net/>

(特非)With優は地域のどんな子どもも大人も居場所と役割を持ち、生き生きと生き抜ける社会を目指して活動しています。

令和6年度山形県NPO活動促進補助事業
収支精算書

事業の名称	トークイベント「With優から社会へ～元当事者の声～」
団体名	認定特定非営利活動法人With優

1 収入の部 (単位：円)

区分	精算額	内容
県補助金	160,000	令和6年度山形県NPO活動促進補助金
当該事業による収入		
その他収入		
自己資金	820	
合計	160,820	

2 支出の部 (単位：円)

区分	精算額	内容
謝金	30,000	講師謝金 10000円×3名
旅費	37,940	講師旅費
印刷製本費	44,000	チラシ1000枚
消耗品・材料購入費		
通信運搬費		
保険料		
使用料	14,880	施設借用、備品借用
人件費	34,000	スタッフ人件費 4,250円×8名
(委託費)		
(備品購入費)		
(修繕費)		
合計	160,820	